

## 民生委員100周年記念 管内研究大会

網走市支部から  
30人参加

民生委員制度創設100周年を記念したオホーツク管内地方研究大会が8月1日、北見芸術文化ホールで開かれた。

道民生委員児童委員連盟オホーツク支部などが主催。オホーツク

支部の3市15町から約600人が参加。網走市支部からは鬼塚勝安支部長ら約30人が出席した。



披露演奏を披露した笠谷俊一さん

式典後、住民福祉総合研究所（埼玉県）の木原孝久所長が『ご近所のパワーで助け合い起こし』と題して記念講演。「民生委員自らが積極的にかかわり、問題把握に務めて欲しい」とアドバイスした。

民生委員によるアトラクション（第2部）では、網走市支部の笠谷俊一さん（第3地区民児協）がトップバッターとして登場、心安ぐケーナ演奏を披露し、会場から大きな拍手を受けていた。